

||| Katan Information |||

Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

2013
Vol.2
Spring

地域とともに歩む

Step forward with the community.

平成24年度「カルチャー講座」

平成24年度のカルチャー講座と公開講座には、多くの方にご参加いただきました。

- 公開講座 俳句を楽しもう 木村 日出夫先生 4月～6月 渚荘
- 親子公開講座 絵本づくり・よみかかせ 香川短期大学 半部 智子先生 6月5日(水)・6月19日(水) 渚荘
- 公開講座 ゆかた着付け教室 装道 爲定 友子先生 7月7日(土)・7月21日(土) 渚荘
- 公開講座 パソコン講座 はじめてのパソコン(6回コース) 香川短期大学 松原 達郎先生 7月24日～9月4日(毎週火曜) 渚荘
- 親子公開講座 夏休みエコ工作「牛乳パックとトイレトーパーの芯で万華鏡」を作ろう 香川短期大学 黒岩 陽子先生 8月2日(木) 保健センター
- 親子カルチャー講座 夏休み手作り染色 「ランチクロスとランチトート」を作ろう 香川短期大学 齊藤 佳子先生 7月27日(土) 生活文化実習室
- 親子カルチャー講座 親子で楽しくクッキング 香川短期大学 松永 美恵子先生 8月25日(土) 調理実習室
- 公開講座 俳句を楽しもう 木村 日出夫先生 10月～12月 渚荘
- 公開講座 ふろしきでエコライフ 包み方、結び方 香川短期大学 吉岡 御井子先生 11月17日(土) 渚荘
- カルチャー講座 クリスマス料理に挑戦しよう!! 香川短期大学 松永 美恵子先生 12月2日(日) 調理実習室
- 公開講座 唱歌の楽しみ 香川短期大学 岩永 十紀子先生 2月9日(土)・23日(土)

24年度は、宇多津町は勿論、近隣市町にお住まいの方々も沢山受講していただきました。少子化・核家族化が進む中、子育て支援の意味あから、親子で参加できる講座を増やしたところ、好評を博しています。「俳句講座」は、宇多津町との共催事業である平成相聞歌の流れを受け、各回10名前後の方が参加、前後期合わせて11回開講しました。「ゆかた着付け教室」は、延べ26名、「クリスマス料理の挑戦」は約40名の方々に参加いただき、すっかり定着してきました。また、「はじめてのパソコン」は少人数制で主にシニア世代を対象に丁寧な個別指導を実現しています。今後も皆様の触れ合いの場として、さらに文化振興の一助となるべく活発に講座を開催して参ります。

◎JR宇多津駅に本学看板設置



この度、JR宇多津駅のホーム壁面に本学の看板が初めて設置されました。白亜の学舎とともに写真のキャッチフレーズでアピールしています。今後、同駅を利用する多くの方々の目に触れることでしょう。

＜平成25年度「カルチャー講座」の予定＞

- 6月 俳句を楽しもう / 絵本作り・読み聞かせ
- 7月 ゆかた着付け教室 / 夏休みエコ工作・染色
- 8月 親子で楽しくクッキング
- 10月 風呂敷でエコライフ 包み方、結び方
- 11月 オリジナル年賀状を作ろう 全4回
- [開講時期未定] リフレクソロジーでリラックスしませんか? / バランスボールを使った健康体操 / 初めてのエクセル家計簿

＜平成25年度の行事予定＞

- 4月5日 入学式 / 5月 スポーツ大会 / 10月26～27日 大学祭
- 12月 クリーン作戦&餅つき大会 / 1月 こども劇場
- 2月 尽誠学園音楽祭/平成相聞歌授賞式 / 3月 卒業式
- オープンキャンパス 6月8日、7月7日、8月3日、9月8日、3月21日

Katan Clover Vol.2をお届けします。昨年にも増して学生が地域で活発に活動しています。また、「産官学の取り組み」などのコーナーも増え、学生、教員共々地域とより深く関わりながら成長させていただいていることを実感しています。これからも、地域と共に発展を続ける本学の情報を皆様に発信していきたいと思っております。

香川短期大学地域交流センターだより編集委員
吉岡 御井子/中野 等/岩永 十紀子/田中 雅純/諏訪りか/今井 将紀/丹下 智博

地域交流センターは、地域に愛され親しまれる大学を目指して地域貢献活動を推進しています。本誌に対するご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Tel: 0877-49-8053 E-mail: chiikikouryu@kjc.ac.jp



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地
Tel: 0877-49-5500(代) Fax: 0877-49-5252

<http://www.kjc.ac.jp/>

香川短大

◎編集・発行/香川短期大学 地域交流センター
◎デザイン・印刷/セキ株式会社

発行日/平成25年4月1日



香川短期大学
KAGAWA JUNIOR COLLEGE



[Katan Cloverとは・・・]

Katan Clover
Kanagawa junior college / Region exchange center

香川短期大学(通称「香短」)には4つの学科があります。幸福のシンボルである四つ葉のクローバーにたとえ地域に幸福をもたらす、群生し地を這う植物であることから、学生が力を合わせて地域に根付き力強く活動するなどの思いを込めて名付けました。

地域再生の核となる大学づくり(COC=Center of Community構想の推進)

本学は、文部科学省の大学改革実行プランに基づいてCOC構想(地域再生の核となる大学づくり)の実現に向けて産官学の連携による地域社会への貢献を推進しています。昨年12月には、綾歌郡内の短期大学として、どのような社会貢献ができるのかをイオン綾川店においてイベント実験を行いました。本学が取り組んでいる研究や学生の教育の効果を積極的に地域に還元することは勿論のこと、名誉学長北川先生の食育トーク、食育相談や学び直しと社会人入学の相談等を行いました。この活動を通じて、生涯学習、地域のイノベーション創出における人材育成まで、香川短期大学がこれから地域とともに歩む大きなヒントが隠されていることに気付かされました。

地域の短期大学として、地域社会に貢献し、地域社会に支えられる地域再生の核となる大学づくり(COC<Center of Community>構想の推進)を創立50周年までに実現したいと考えています。



地域との活動

本学は地域に根ざした大学として、地域とともに歩み、地域に貢献してまいります。

若いパワーで安全・安心
 さぬきヤンボラ守るんジャー

さぬきヤンボラ守るんジャーに所属する学生は、授業間の空いている時間に宇多津駅の駐輪場やJR宇多津北小学校付近、臨海公園等を歩いて見回りを行っています。「街がきれいだと犯罪も起こりにくい」と考えゴミ拾いも併せて行い、少しでも犯罪の抑止力になるよう雨の日も風の日も続けました。

また、宇多津町が年3回開催している新都市夜間防犯パトロールにも参加しています。この日は宇多津町長・坂出警察署長をはじめ、町内の各種学校のPTA・企業・ボランティア団体・警察官など約50名で反射材つきタスキと青色ボタンを持って1時間程度パトロールしました。宇多津駅から浜街道に至るまでの脇道や、海沿いの臨海公園は暗くなってくると人通りも少なく、犯罪が起きやす

そうな場所になっていて街灯の増設やパトロールの強化を強く感じました。その他、町内のキャンペーンやイベントを通じて地域の人たちとの交流を深めています。



ヤンボラに所属するビジュアルメディアデザインコースの学生が考案したオリジナルのロゴやキャラクター



地域と絆 防災・防犯意識の向上を図る
 クリーン作戦&餅つき大会

7回目となる「クリーン作戦&餅つき大会」は2012年12月15日に開催。餅つきや消防車との記念撮影、防犯パレード、しっぽくうどんの焼き出しなど多彩なイベントを楽しみながら、若者の防災・防犯意識の向上を図るとともに、地域の方たちとの交流を深めました。

昨年に引き続き行われたイベントに加え、今年人気警察犬「きな子」による防犯教室もあり、学生だけでなく子どもたちも楽しく自主防犯の重要性を学ぶことができました。このほか、パトカーや白バイとの写真撮影会をはじめ、自転車・4輪シミュレーター体験や東日本大震災の被災地復興に向けた東北物産販売などもあり、学生や教職員、参加していただいた地域住民の方々が自主防災や自主防犯の意識を高めました。

学生ボランティア大活躍!
 Utazu ALOHA NIGHT(うたづアロハナイト)2012

2012年7月28日、宇多津臨海公園で恒例の人気イベント「Utazu ALOHA NIGHT 2012」が開催されました。メインステージではフラダンスが披露されたり、地産地消ブースで宇多津町の特産品が販売されたり、と賑やかなイベントに、本学学生もボランティアで参画。宇多津町のゆるキャラ「うーみん」「ゆーみん」の着ぐるみを着てちびっこに愛想をふりまいたり、射的・輪投げコーナーの手伝いをしたり、と盛り上げに一役買いました。



第6回平成相聞歌に最多の3790点
 恋歌作品展に熱い視線

宇多津町と本学が協力して行っている「平成相聞歌〜メールで恋の歌を〜」。第5回までの最優秀賞作品を、本学ビジュアルメディアデザインコースの学生と卒業生らがイメージ画にした「恋歌作品展」が宇多津町のユープラザうたづで2012年8月10日〜12日に開催され、その新鮮な感性や鮮やかな色彩が来館者の注目を集めました。



恋歌をイメージした作品



授賞式の様子

第6回平成相聞歌は、これまでで最多の3790通の応募があり、千葉県の中野政人さんの作品「オリオンの話をやめてキスをして」が最優秀作品に選ばれました。

学生による 地域貢献活動

授業で身に付けた知識と技術で、
地域に密着した活動を続けています。
これからも地域社会の発展に繋がる
具体的な取り組みを行ってまいります。

1

食育と食品廃材を
利用したエコ染色

生活文化専攻・食物栄養専攻
生活文化学科



生活文化専攻と食物栄養専攻は、2012年2月5日、19日に、学生による企画提案活動として、地域の小学生と保護者を対象に研修会を開催しました。これは平成24年度(財)明治百年記念香川県青少年基金の支援事業として実施したものです。

研修会のメイン素材には、県の特産物である玉ねぎを設定しました。1日目は、食育教室と玉ねぎを使用したメニューの調理実習を行い、地産地消や栄養について学習しました。2日目は、玉ねぎの外皮から抽出した染料を用いた染色によるコースターを製作、いつもは廃棄

される玉ねぎの外皮の有効活用を通して資源を大切にすることを学びました。子どもたちにとっては、調理やものづくりの楽しさを体験する良い機会となったと思います。



2

「かがわ食育考」のイラスト担当

ビジュアルメディアデザインコース
経営情報科

四国新聞連載の北川博敏本学名誉学長・県食育推進会議会長「かがわ食育考」のイラスト制作をビジュアルメディアデザインコース1・2年生が担当しました。2012年4月12日から12月22日まで毎週土曜日に38回掲載されました。食育基本法から生活習慣病等の食育に関する内容で、毎週テーマを変えての連載でした。北川先生の文章をさらに分かりやすく伝えられるよう、学生それぞれがアイデアを出し、味のあるイラストに仕上がりました。



3

農業体験を通じて食の大切さを認識

食物栄養専攻 生活文化学科

食物栄養専攻では、地域と連携した食育活動に取り組んでいます。今年、中国四国農政局高松地域センターとの共催で「農業体験を通じて食の大切さを知ろう(地産地消)」を開催しました。活動内容は、香南アグリームで食物栄養専攻2年生約20名が、じゃがいもの植え付けから収穫、さらに収穫したじゃがいものレシピを考案し、食材および調味料すべて、香川県産のものを使った調理実習を行いました。

今回の食育活動を通して、「農業体験をすることは食の原点を学ぶようなものである。野菜を育ててくれている農家の方や自然のありがたさ、毎日おいしい食事を食べられていることへの感謝の気持ちを持ち続けたい」など、参加した学生一人ひとりにとって貴重な経験になったことが感想文から伺えました。今後も食育活動を継続し、バランスのとれた、人々に喜ばれる食事を提供できる栄養士を目指していきたいと考えています。



5

5回目の「おもちゃインストラクター養成講座」

子ども学科 第I部・子ども学科 第III部

香川短期大学では、毎年夏季休業期間に「おもちゃインストラクター養成講座」を開催しています。これは、子どもたちの遊びサポーターである「おもちゃインストラクター」を養成する資格認定講座であり、全課程を修了した受講生には、認定NPO法人日本グッド・トイ委員会(東京)が認定証を授与しています。

2日間の講座では、画用紙や牛乳パック、新聞紙という身近な素材を活用しておもちゃを手作りする技術を学ぶとともに、子どもの成長・発達に応じたおもちゃ選びや遊び方に関する基本的な知識を習得できます。本講座の開催は、今年で5年目。これまで本学子ども学科第I部・子ども学科第III部の学生をはじめ、児童福祉施設の職員の方や地域で子育て支援に携わっておられる方々にも受講していただきました。資格取得者が、保育現場や地域でより一層活躍されることを願っています。



学生たちにできることは何か?

地域から求められていることは何か?

地域の皆さんとともに考え、

成果を生み出したいと考えています。

6

地域の高齢者をサポート

生活介護福祉専攻 生活文化学科

「コミュニケーション技術」の授業の一環として、夏休み期間中に宇多津町内の4自治会内に暮らしている高齢者宅に香川短期大学生生活介護福祉専攻の1年生と専攻科の学生が3~4人のグループで訪問させていただきました。訪問した高齢者の方々から昔の写真を貸していただき、皆さんから昔のお話を沢山伺いました。その写真を「敬老の日」に写真展で展示して、外出の機会を増やそうという計画です。軍服を着させて頂いたり、子ども時代の写真を見せて頂いたり、学生は高齢者の思いに触れる良い機会となりました。

2012年9月18日~21日に共生型デイサービス「さくら」で、お借りした写真の写真展が開催されました。

また、秋の大学祭でも写真を再度展示させていただき、昔の暮らしや行事などを皆さんに知って頂く機会を設けました。今後も、地域や福祉施設と協力して地域のお年寄りたちを支援する特色ある取り組みを継続したいと思っております。



4

県展知事賞受賞おめでとう!

ビジュアルメディアデザインコース
経営情報科



こうふうせいげつ
光風霽月

【こうふうせいげつ/んがさっぱりと切り切った感じがなく、さわやかなこと】

ビジュアルメディアデザインコース1年生の岡本紗矢子さんが、第77回県美術展覧会工芸部門で最高賞の知事賞を受賞しました。ベテラン作家がしのぎを削り合うレベルの高い工芸部門での県展史上最年少18歳の栄えある受賞です。受賞した現代工芸作品のタイトル『光風霽月』のことば通り、澄み切った感性の岡本さん。これからも素晴らしい作品を創ってください!

オリジナルドラマ「ちびまる子ちゃん」友蔵が認知症に!

生活介護福祉専攻 生活文化学科



認知症高齢者の急速な増加が社会問題となっていますが、認知症に関して正しく理解できていないために、適切な対応ができず重度化するケースがあるとされています。こういった課題を少しでも解決しようと、生活介護福祉専攻2年生は、ちびまる子ちゃんの祖父友蔵が認知症になったという設定でオリジナルのシナリオを作成、手作りのセットで学生自ら演技、演出を務め、2012年10月8日にサンメッセ香川で行われた「かがわ福祉・介護フェア」で上演しました。「良い対応法」と「悪い対応法」に分けて上演したところ、「非常に分かりやすかった」と大好評。介護福祉士としてのスキルを高めるだけでなく、介護に関する知識を広めることの重要性を知る機会となりました。

夢がいっぱい「こども劇場」

子ども学科 第1部・子ども学科 第3部

香川県の子育て支援のお手伝いとして、高松(アルファあなぶきホール大ホール)と丸亀市民会館の2会場で近隣のこども達を招待し、「こども劇場」を毎年開催しています。「児童文化」「音楽」「体育」「器楽」「幼児音楽」「ダンス」の6つのゼミに所属する学生が1年かけて構想を練り、練習したパフォーマンスを舞台上で表現してこども達や保護者の皆様に楽しんでいただいています。会場設営や受付誘導、パンフレットの作成などの公演に関わる全ての運営を経験したり、参加された皆様とのふれあいを通して保育現場で生かせる体験ができるということも目的となっています。平成20年度以降は3回公演となり、最終日は一般公開として多くの方々にお楽しみいただいたり、高校生みなさんにも学習内容を確認する機会として参加いただいています。

渚荘で初釜

学校敷地内にある「渚荘」で1月28日、恒例の初釜が開催されました。お点前は元本学准教授で特別養護老人ホーム「謀之丞の丘」の施設長である松井信子先生。生活文化学科2年の学生5名が水屋と半東、お運びを務め、茶道の授業で学んだ身のこなしとおもてなしの心を披露しました。谷川宇多津町長を始めとする来賓の方々や本学職員たちは季節のお菓子とお茶を味わうと共に、日常の喧騒を離れ心静かなひとときを過ごしました。



うたづ海ホテルで「音楽産直市場」

子ども学科 第1部・子ども学科 第3部

香川短大の近くにある道の駅「うたづ海ホテル」で2012年11月18日にコンサートを開催しました。今回で5回目で、コンセプトは「地元の音楽を皆様に」。香川短期大学の学生を中心に、近隣にお住まいの音楽愛好家の方々にも出演していただいています。

プログラム内容は歌、合唱、楽器演奏など、なんでもあります。入場無料のオープンスペースで開催しますので出入りも自由です。どなたでもご出演いただけますので、興味のある方は本学地域交流センターまでお問い合わせください。



Campus Calendar

平成24年度「学生のその他の主な活動」

4
Apr

- ◎ 謀之丞の丘 春祭りボランティア
- ◎ 香川県ふじみ園スプリングフェスタボランティア
- ◎ はぐはぐランドうたづ訪問(福祉ゼミ)

5
May

- ◎ 丸亀お城まつり食育活動
- ◎ サンサン祭りボランティア(高松サポート)
- ◎ デイサービス「悠々元気風呂・悠々まつり」ボランティア

6
Jun

- ◎ 中国四国農政局高松地域センターとの共催による食育セミナー開催
- ◎ 東日本大震災・陸前高田市被災地支援ボランティアに参加
- ◎ たどつ商工フェアでのダンスパフォーマンス(ダンスゼミ)
- ◎ 総本山善通寺、弘法大師御誕生会でのパフォーマンス(体育、ダンス、器楽ゼミ)

7
Jul

- ◎ 幼稚園・保育所での「七夕まつり」「納涼会」ボランティア

8
Aug

- ◎ フラワー祭り(フラワーガーデン京町)ボランティア
- ◎ 龍雲舜虹苑夕涼み会ボランティア
- ◎ 全日本合唱コンクール香川県大会銀賞(香川短期大学コーラス部)
- ◎ KJCビジュアルメディアデザインコース作品展

9
Sep

- ◎ 中国江南大学国際教育学院文化・語学研修参加
- ◎ 全日本合唱コンクール四国大会銅賞(香川短期大学コーラス部)
- ◎ かがわ文化芸術祭2012 ポスター原画 細谷美沙 優秀賞(2位)受賞・田中優貴 入選(ともにVMD2年生)

10
Oct

- ◎ 女子大学生等を学習者とした「3・1・2弁当箱法」体験セミナー実施
- ◎ 「かがわ福祉・介護フェア」にてハンドケア実施

11
Nov

- ◎ 型染めうちわの製作と旬・地域の食材を用いたばらずしの調理
- ◎ いきいき生活ヘアファッションショー2012に協力
- ◎ うたづ保健祭りで水戸黄門寸劇とハンドケア実施

12
Dec

- ◎ 幼稚園・保育所での「クリスマス会」ボランティア

1
Jan

- ◎ 第10回ダンス部&ダンスゼミ定期公演

2
Feb

- ◎ 尽誠学園音楽祭(器楽ゼミ)
- ◎ ビジュアルメディアデザインコース卒業制作展2013

3
Mar

- ◎ 幼稚園・保育所での「ひなまつり」ボランティア
- ◎ 細川 奈奈・宮本 理苗(VMD2年) 香川短期大学オープンキャンパスフライヤー、ポスターのデザイン・イラスト制作

第三者評価で2回目の適格認定

文部科学省の認証を受けた評価機関による第三者評価を、7年に1度受けることが平成16年に義務付けられました。本学では第三者評価の初年度である17年度に、全国の受審短期大学30校のうちの1校として一般財団法人短期大学基準協会による第三者評価を受審し、適格認定を受けています。平成24年度は2回目の第三者評価受審の年に当たするため、21年度より着々と準備を進めてきましたが、その努力が実を結び、25年3月に短期大学基準協会による2回目の適格認定を受けました。自己点検・評価報告書、提出書類・備付資料や訪問調査での面接内容について、評価員を担当された先生方から大変高い評価を受け、本学が学生の学びを保証する質の高い教育を実施していることが広く認められたということになります。今後も地域に開かれ、地域に貢献する大学として、全教職員一丸となって学生の学びと生活を支援していく決意です。

産官学連携が本格始動

◎ 研究委託・受託契約書を締結

製品開発から販路開拓まで

香川短期大学は平成24年8月、冷凍食品製造業の(株)ヨコレイと研究委託・受託契約書を締結しました。(公財)かがわ産業支援財団と中小企業応援ファンドの助成事業で、研究テーマは「県産の未利用小魚を活用した高カルシウム加工食品の開発」。レシピの開発のほか、販路開拓や経営改善、人材育成の分野で研究協力に取り組んでいます。すでにレシピの開発では19品目を提案。3月19日には、宇多津町内のホテルで新製品発表会を催し、大学関係者や企業関係者を招いて成果の一端を紹介しました。今春以降、(株)ヨコレイでは提案された製品を商品化する予定で、カルシウム満点の商品が食卓にのびるものと期待されています。

◎ 長年の研究実り乳豆腐商品化

井上名誉教授が製造技術開発

香川短期大学は、藤川牧場(高松市)と研究委託・受託契約書を締結しました。乳豆腐「ミルクの力」の商品名で4月からの販売を目指しています。本学栄養専攻の井上名誉教授ら全教職員は、カルシウムとタンパク質の豊富な乳製品、乳豆腐について20年以上にわたって多面的な研究を続けてきました。(公財)かがわ産業支援財団の助成を受けており、研究の成果は、これまでも学会や学術論文などで発表するとともにマスメディアでも紹介されてきました。今回商品化された「ミルクの力」はチーズのような食感で、牛乳の約9倍のカルシウムのほか、チーズより良質なタンパク質、ビタミンA、B2を豊富に含み、骨粗しょう症の予防にも役立つものとして期待されています。3月19日には、宇多津町内のホテルで新製品の発表会を催しました。

紙芝居のデジタルコンテンツ化事業ボランティア

観音寺市遺族連合会、社会福祉協議会の依頼により、「命は一枚の紙じゃない」という戦時中の体験をもとにした紙芝居をデジタルムービーに仕上げ、webでパソコンやスマホから見られるようにする事業のお手伝いをしています。デジタルムービーは経営情報科1年の2名が動画を担当し、子ども学科第1部2年の2名と第3部2年の1名が音声を担当しています。紙芝居をデジタル化する難しさや、人物の感情や年齢に応じた声で発音する台詞の難しさなどを実感しながら作業しています。作品は、25年4月にWebサイトで公開予定です。観音寺市の小学校で教材として使用される予定です。

